

情報システム化技術演習ー3 (データベースシステム設計) ガイダンス

URL <http://homepage3.nifty.com/suetsuguf/>

Mail fwhy6454@mb.infoweb.ne.jp

作成者 末次文雄 ©

受講ガイダンス

1. 当授業科目の概要 R51C

- **科目名** : **情報システム化技術演習(科目コード 6024S)**
- **対象** : **3年次**
- **期間** : **後期**
- **区分** : **選択**
- **目的** : **データベースシステムの設計を、体験を通じ学習**
- **関連科目** : **データベース論Ⅰ、Ⅱ**
ソフトウェア工学
意思決定支援システム
情報システム開発

2. 科目内容と修得目標

- ・ 目標 : 基幹系システムのデータベース設計を実習
 - ①事例を課題にし、**実用的**な基幹系データベース設計の基本を理解できる。
 - ②効果的なデータベースシステムのために必要なDBアクセス効率化の技法、データ正確性の保証技法、利用性向上のための技法等を使用して、データベース設計が出来る。
- ・ 成績評価方法 : 毎回レポートを課す。

出席回数、レポートとによる総合評価をする。

3. スケジュール

- 第1回** **データベース設計の基本**
 (3層スキーマ、データ正規化、ERモデル技法
 を使ったDB構造設計の実習)
- 第2回** **DBアクセススピードの向上技法**
 (逆正規化、データ量の削減、DB分割、
 INDEX作成等の技法を使用したDB
 アクセス効率化の実習)
- 第3回** **DBの正確性の保証技法**
 (データ更新保証、更新トレーサビリティ、
 データ有効性確保等の技法を使った
 DB設計の実習)
- 第4回** **DBの利用性向上**
 (外部スキーマ、Usage Condition情報、
 サマリーDBによるDB利用性向上策の
 実習)

(補足)講義の進め方

データベース設計	70%
----------	-----

(開発よりも上流工程を重視)

開発の実務	20%
-------	-----

(SQL文の理解、作成)

計算機使用の演習	10%
----------	-----

(MySQLの稼動試行)

知的情報システム工学科における当演習科目の位置付け

